

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	Harmony天童		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 16日 ~ 2025年 1月 10日		
○保護者評価有効回答数	(ご利用家庭数)	21	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2024年 12月 16日 ~ 2025年 1月 10日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・事業所のスペースに余裕があるため個別対応など幅広く対応することができます。	・活動に合わせてスペースの管理を行っています。	・活動時以外の余暇時間などに中高生が楽しめるような物品を増やしていきたい。
2		・活動前後のテーブルや椅子を動かす、食事前後のテーブル拭きなど、ご利用者様に出来そうな事を職員がうながし、ご利用者様に行ってもらっています。	
3		・創作活動等で作成したものを事業所内に掲示しています。	
	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・幅広い年齢のご利用者様がいるため、椅子やテーブル等の高さが合わない事もある。 ・ご利用者様の人数に対して備品(タブレット等)が足りていない。	・個別支援が必要なご利用者様や幅広い年齢のご利用者様が多いこと。	・備品の数や設備等を含め古いものが多いため、購入を検討を進めます。
2	・ご利用者様の様々な特性に配慮しながら集団活動を提供することが難しい。		
3	・事業所の駐車場が狭く、ご家族様の車が停めづらい。		

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 Harmony天童

公表日 2025年1月25日

ご利用家庭数 21 回収数 20

		チェック項目	はい	どちらとも		わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
				はい	いいえ			
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	1	0	1		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	16	2	0	2	迎えに行った時1人ずつの対応なので待ち時間が長いと感じる時もあり、その時だけでも職員の方が足りないのかなと思います。	待ち時間が長くなってしまい大変申し訳ございません。事業所内のご利用者様の人数や状況、職員数等によっては対応が難しい場合もありますが、今後は玄関のスペースに余裕があるため、2家庭ずつのご対応や玄関先でのご対応もさせていただきます。ご了承ください。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17	2	0	1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	18	1	0	1		
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	1	0	0		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18	0	0	2		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19	1	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19	1	0	0		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20	0	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	2	0	1		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	5	2	8		

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19	1	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19	0	0	1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	5	2	6		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていますか。	17	3	0	0	親や兄弟向けのイベントや活動はないのであっていいと思います。	令和6年8月には保護者様をご招待してのカフェ活動を開催いたしました。今後も活動内容やどのご家庭も参加しやすいよう開催時期や回数等、検討して参ります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	1	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	0	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	10	2	4		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18	0	0	1		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	15	3	1	0		
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19	0	0	0			
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	2	0	5		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14	2	0	3		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18	1	0	0		
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	2	0	2		
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	18	1	0	0		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	18	1	0	0		

満足度	29	事業所の支援に満足していますか。	19	0	0	0	<p>・お迎え時の活動報告の順番待ち時間が長いのでスムーズに行えるよう希望します。</p> <p>・昨年はカフェ活動の参観で普段の様子を見学できてよかったです。</p>	<p>・待ち時間が長くなってしまい大変申し訳ございません。事業所内のご利用者様の人数や状況、職員数等によっては対応が難しい場合もありますが、今後は玄関のスペースに余裕があるため、2家庭ずつの対応や玄関先での対応もさせていただきます。ご了承頂ければ幸いです。</p> <p>・来年度も保護者様をご招待し、ご利用者様の様子を参観できる活動を企画して参ります。</p>

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		Harmony天童		公表日		2025年 2月 15日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	4		<ul style="list-style-type: none"> ・曜日やその日の時間帯によっては職員の数に不足を感じることもある。 ・送迎や見守りの体制について検討していきたい。 ・マンツーマン対応が多く、曜日によっては職員の手が足りなくなることもある。 ・不安定さがあるお子様もおり対応できる職員に限られている。 	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	2			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0		テーブルや椅子がお子様に合わせてものになっていない(高さなど)	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	2			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	2		把握不足な点もあるので、情報収集をしていきたい。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	4		・第三者による外部評価未実施	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	1			
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	2	年度内公表予定(作成中)		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	1			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0			

適切な支援の提供	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	送迎時、学校からの子供の様子を聞き取り内容を、職員で共有できるようにしています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	7	0		
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0			
関係機関や保護者との連	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	2		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	1		・本年度該当者なし
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	2		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	3		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	6		

携	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	6		・感染症の流行や安全面を配慮すると交流は難しいと感じています。
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	2	5		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達 の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家 族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族 等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っている か。	1	6	情報提供できるよう、今後 内容や、実施方法を検討し ていきます。	家族等を招いたことはあるが、研修会まで には至っておりません。
保 護 者 へ の 説 明 等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧 な説明を行っているか。	7	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや 保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮 の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会 を設けているか。	7	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の 説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同 意を得ているか。	7	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応 じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催 する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の 支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会 を設ける等の支援をしているか。	3	4		・掲示物等で、情報提供を実施していま す。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備 するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場 合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用 することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情 報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達の ための配慮をしているか。	7	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれ た事業運営を図っているか。	0	7		・外出活動で地域に出向くことはあるが、 地域住民を招待する行事はおこなっており ません。 ・安全面や環境面を考慮すると招待する ことが難しいと感じています。
非 常	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニ ュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等 に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施してい るか。	7	0		
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害 の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練 を行っているか。	7	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状 況を確認しているか。	7	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基 づく対応がされているか。	6	1		家族との情報共有を行い、食物アレルギー 等の対応を実施しています。

時 等 の 対 応	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	1		身体拘束マニュアル等の整備を行い、明確な基準となるようにしています。